

暴風警報等の発令時・公共交通機関の運休時の対応について

気象庁から、名古屋市に「暴風警報等」が発令される又はされた場合、公共交通機関が「運休」する又は運休した場合等の、「授業等」の実施・休講・再開については以下の通りとします。

なお、非常時につき本書面に記載した通りに対応できない場合がありますので御容赦願います。

- 「暴風警報等」 : 暴風警報、暴風雪警報、特別警報（尋常でない暴風・大雨等）
- 「授業等」 : 授業、試験、Web講義視聴、説明会、受付事務、自習室利用等
- 「公共交通機関の判断」 : 名古屋市に乗り入れている主要公共交通機関は、東海旅客鉄道（JR東海）・名古屋鉄道（名鉄）・近畿日本鉄道（近鉄）・名古屋市営地下鉄等です。運休は、東海旅客鉄道（JR東海）の運休・解除等を基準に判断することとします。

お電話でのお問い合わせにはすべて対応できない場合がございます。テレビ・ラジオ・インターネット等の報道で確認のうえ、各自の判断で安全を確保し行動して下さい。

1、授業等の開始前に、暴風警報等が発令・公共交通機関が運休された場合

（授業の休講） ①名古屋市に暴風警報等が発令された場合、又は②東海旅客鉄道（JR東海）が名古屋駅を含む路線で運休した場合には、下表の通り授業等を休講します。

（授業の再開） ①名古屋市の暴風警報等と②東海旅客鉄道の運休の両方が解除された場合には、両方が解除された時刻により下表の通り授業等を再開します。

警報・運休の解除時刻と授業等の実施・休講・再開等の予定表

課程・講座	警報運休の解除時刻	授業等の実施・休講・再開等
専門課程	午前7時まで	通常通り授業等を実施します。
	午前7時過ぎ	全ての授業等を休講します。学校は閉館します。 ※休講授業の取扱は、後日担任より連絡します。
	「暴風雨」・「交通機関の運休（計画運休を含む）」が予想される場合の事前対応 「暴風雨」や「交通機関の運休」等が予想される場合には、通学の安全優先の為校長が「休講」又は「自宅でのオンライン授業」の指示をすることがあります。 ※上記校長指示は、事前（前日3限目の授業の終了時を予定）に告知します。 ※「計画運休」が解除された場合でも、上記校長指示通り休講・再開等をします。 ※学園と学生間には、iPad等を利用したオンライン授業の環境が整っています。 オンラインは、暴風雨・交通機関の運休・ウイルス感染防止等の際に活用します。	

2、授業等の開始後に、暴風警報等が発令又は公共交通機関の運休等が発表された場合

授業等の開始後に、①名古屋市に暴風警報等が発令された場合、又は②東海旅客鉄道（JR東海）が名古屋駅を含む路線で運休することが判明した場合には、原則として実施中の授業等は中止し、学生・受講生の皆さんは速やかに帰宅していただきます。なお、運休実施までに相当な時間がある場合等、運休発表時の状況によっては部分的に続行することもあります。

3、居住地又は通学経路内に暴風警報等の発令時・公共交通機関の運休時の登校

居住地又は通学経路内に暴風警報等が発令されている間は、各自で状況を把握し安全を優先して登校は控えて下さい。

4、その他の気象情報が発令された場合

暴風警報等に限らず、その他の気象情報（地震等）発令時において、学校長が必要と判断した場合には、授業等を中止することがあります。その場合、専門課程の学生への周知は、学園のホームページ及び名古屋校緊急連絡用携帯電話サイトにより行います。

（南海トラフ地震に関して）

「南海トラフ地震」の発生可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。その際には、政府や地方公共団体などからの呼びかけ等に応じた防災対策を取るよう努めます。地震発生時には、頭を保護して机の下など頑丈な場所に隠れる等、身を守る行動をお願いします。

5、外部団体等の利用に関して

外部団体が当校を会場として実施する各種講習会・試験等の実施・中止に関しては、当該団体の指示に従って頂きますようお願いいたします。

◆交通ストによる公共交通機関の運休の際の授業等の休講・実施について

東海旅客鉄道（JR東海）が、名古屋駅を含む区域でストライキを実施し運休する場合には、授業等を休講します。

ストライキが解除された場合には、前掲（警報・運休の解除時刻と授業等の実施・休講・再開等の予定表）に準じて授業等を実施します。

学校法人 名古屋大原学園
大原簿記情報医療専門学校
大原法律公務員専門学校
大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校